

令和3年度第3回コミュニティ・スクール委員会議結果（要旨）

開催日時	清水 CS 委員会：令和4年3月7日(月)午後7時00分～午後8時30分 御影 CS 委員会：令和4年3月8日(火)午後7時00分～午後8時35分
開催場所	清水 CS 委員会：清水中学校 御影 CS 委員会：御影中学校
委員出席者	清水 CS 委員 森委員長、宮城副委員長、中村委員、石井委員、下坂委員、松橋委員、近藤委員 御影 CS 委員 田中副委員長、米光委員、水野委員、久野委員、谷口委員、森委員
事務局出席者	清水 CS 委員会：山下教育長、橋本教頭、平野教頭、休宮教諭、大尾学校教育課長、安ヶ平社会教育課参事、上出 CS コーディネーター 御影 CS 委員会：山下教育長、宮崎教頭、田代教頭、木下教諭、大尾学校教育課長、本田社会教育課参事、上出 CS コーディネーター
議題・諮問内容	(1)各学校等の実践状況について (2)小中一貫教育について (3)学校と地域との意見交換 (4)その他
会 議 結 果	(1)各学校等の実践状況について所属長より説明された。 (2)小中一貫教育について事務局より説明した。 (3)学校と地域との意見交換を行った。
出された主な意見等	〈清水〉 【各学校等の取組結果について】 学校の実践状況について資料に基づき、所属長より説明。 質問～各学校等において先生から見て特に気になることはなかったか。 回答～幼稚園においては、子供の健康について敏感となり、調子が悪い場合は登園を控えてもらっている。 小学校においては、少しでも風邪の症状があれば休んでもらっている。リコーダーや鍵盤ハーモニカの授業ができなくなり、他学年との交流もできず、5年生は密を避けるため教室を変えて授業を行っている。 中学校においては、入学者選抜の時期は特に配慮が必要で油断ができない 質問～中学校から生徒数減により割り当て掃除面積が限界であるとの説明があったが、消毒は先生が行っているのか。先生方が必要なところに力を入れられるよう、この機会に考える必要があるのではないか。 回答～分散授業により使用した空き教室についても消毒は行っている。掃除も連帯感を養うためには大事なことなので、教員が指導しながら行っていく。感染者が出た場合は教員が消毒を行っていく。 質問～濃厚接触者は検査しているのか。 回答～道教委の指示によりチェックシートで校内での接触者を確認し感染の可能性のあるものをリストアップしている。また、2日前の出席状況にもよるが、症状が出ない限り検査は行わないこととなっている。校内の消毒については3校にスクールサポートスタッフを配置している。

【小中一貫教育について】

山下教育長及び清水小学校教頭より、資料に基づき説明。

質問～目標年度はいつか。校舎はどうなるのか。

回答～令和 3～5 年度でモデル事業の指定を受けながら準備を進め、令和 6 年度から本格実施をしたい。清水においては、小学校と中学校の校舎は既存のままで別々と考えている。

【ICT 教育の現状について】

大尾学校教育課長より、資料に基づき説明。

【学校と地域との意見交換及び CS 委員会としての取組について】

2 班に分かれ、それぞれ事前指定者が進行、記録・発表を担う。

テーマは、①学校と地域との意見交換として、学校経営や教育執行方針に活かすため、学校経営に対する意見交換を行う。②CS 委員会としての取組として、各 CS 委員会としての取組として、各 CS 委員として取り組める具体的事項について議論する。

A 班

【学校経営に対する意見交換】

子ども達のあいさつが素晴らしい。また子どもフォーラムにおいての意見発表についても幼稚園や学校での指導等について高く評価したい。

小学校児童会役員選挙においても、「あいさつ運動」を取り上げており、まだ、改善の余地があると感じているようだ。

学校評価に ICT を活用して行ったところ、様々な意見を寄せてもらったが、学校としては地域の方々に応援者となってもらいたいし色々な方に学校に入ってもらいたい。

【CS 委員として取り組める事項】

学校からどのようなボランティアが必要か発信してもらえると協力できることがある。

教員では教えることができない、例えば町の歴史を教えてもらえる方がいるとありがたい。(関係団体やボランティア登録者もいるので CS コーディネーターに相談してほしい。)

教員、特に管理職の在任期間が短いことから、書写ボランティアのように長く子供たちを見てもらえることはありがたい。

一部教育力が低く孤立している保護者がいる。PTA 活動などで学校に関わってもらおうと親としても意識も変わってくる。親が育たないと子供も育たない。

B 班

【学校経営に対する意見交換】

コロナ禍により学校う行事などで我慢してきているが、子供たちの学びや思い出を確保するためにも、この 2 年間の経験を活かし ICT の活用など、ウィズコロナを検討してはどうか。

【CS 委員として取り組める事項】

保護者の意見を把握するため、行事等に対するアンケート調査を行い、ニーズをもとに取り組んではどうか。

森委員長より閉会あいさつ。(20 時 30 分)

〈御影〉

【各学校の取組結果について】

学校の実践状況について資料に基づき、御影小学校長、御影中学校長より説明

質問~学校において保護者アンケートで気になる点はあったか。

回答~中学校では、学校のブログの更新要望があった。

小学校では、登下校時の子供たちのあいさつが良いこと。朝の挨拶でスクールバス停ではなく玄関前でしてはどうかとのご意見。危機管理対策の明確化の要望があり、保護者と情報共有して対応していきたい。

【小中一貫教育について】

山下教育長及び御影中学校教頭より、資料に基づき説明

【ICT 教育の現状について】

大尾学校教育課長より、資料に基づき説明

質問~活用の具体例を紹介してほしい。

回答~小学校では、コロナで長期休みの児童に教室の授業風景を伝えた。

また、臨時休校の際はオンラインで配信した。6 年生を送る会の様子を各教室と体育館をつないで行った。

中学校では、卒業式を出席できない在校生にオンラインで見せる予定。

質問~タブレットを自宅に持ち帰ることができ環境が良くなったが、質問のページがあり、それへの対応で先生のサービス残業が増えるなど負担が増えているのではないか。

回答~対面授業を基本として、家庭では夜 9 時までとのルールを設けている。また、先生方は帰宅の際には金庫保管しており、質問については翌日に対応している。

【学校と地域との意見交換及び CS 委員会としての取組について】

2 班に分かれ、それぞれ事前指定者が進行、記録・発表を担う。

テーマは、①学校と地域との意見交換として、学校経営や教育執行方針に活かすため、学校経営に対する意見交換を行う。②CS 委員会としての取組として、各 CS 委員として取り組める具体的事項について議論する。

A 班

【学校経営に対する意見交換】

保小連携について、コロナの関係で入学説明会が中止したことで子供や保護者に不安が多いが、面談等で連携していく。

こども園の方針として 3 歳までのしつけなど親代わりを担っている面があるが、小学校・中学校の教育目標を見ながら御影の中でのつながりを大切にしていくことが必要。

【CS 委員として取り組める事項】

CS に限らず、地域の人を活用した各学校での取り組みを紹介してもらうと担当の先生の選択肢が増える。

B 班

【学校経営に対する意見交換】

下校時につららに雪玉をぶつけて落とす遊びを見かけたが危険。冬の安全教育として危険な箇所を確認し写真で地図化し予防してはどうか。

学校だよりは班回覧のためすぐ隣家に回さなければならないので、公民館にも数枚配置してはどうか。（今後、御影公民館に配置する。）

学校で行われていることの発信力を高めることにより移住者増にもつながるのではないかな。

【CS 委員として取り組める事項】

CS 委員とボランティアが連携できれば。学校で必要としているボランティアを防災無線などで募集してはどうか。（登録制度や保険の関係があるので具体化については事務局で検討）

田代委員長より閉会あいさつ。（20 時 35 分）